

# 京都の福祉

発行 京都府社会福祉協議会

2008

4  
April

No.479

本会ホームページが  
リニューアルしました!!

京都府社協

検索

<http://www.kyoshakyo.or.jp>

## 主な記事

- 1面…もえくさ
- 2面…平成20年度事業計画・予算
- 5面…シリーズ 第三者評価機関⑧
- 6面…ぷらっとホーム  
福知山市鴨野町自治会会長 西本庄之助さん
- 8面…第三者評価研修報告

本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。

魚が淵(京北町)のしだれ桜

## もえくさ

▼海面上で風が吹くと波が立ち、波は風下へ進む。波のスピードより風速が強いと波は発達を続ける。別の領域に伝わった波を「うねり」という(気象庁HPより)。▼2月24日富山湾に「寄り回り波」が発生した。はるか北海道西方沖から伝わったうねりが富山湾特有の地形によって周期が14秒ものうねり(高波)となったとのこと。長い時間と距離をうねり自身が様々な干渉を受けつつ、かつ、減衰しながらも、大小の合成を繰り返してその環境と時を迎えたもの、と考えられる。▼京都テルサで去る

1月30日、高齢者見守り隊事業を地域で推進されている方々172名の参加を得て、「見守りフォーラムinきょうと」が開催された。千葉県常磐平岡地自治会の中沢会長から、「孤独死ゼロ作戦に挑む」と題し基調講演があり、その分厚い実践(孤独死110番設置、安心登録カード、あいさつ運動など)に感銘を受けた。府内3地域からの実践報告は、向日地域の福祉専門経験を生かした個別支援活動、中夜久野地域の福祉推進協議会を立ち上げての見守り活動、綾部地域の安心カード、シルバーサポーター(サポーター)店などを通じた見守り活動などに多彩。▼京都の取り組みの特徴は、「府内各地で」、「担い手の多様さ」、「サロン活動のよじにふれあい、交流型見守り活動と声掛け安否確認型見守り活動の合体型展開」、「見守り旗」「こころ餅運動」「ふれあい郵便」「ふくし便利帳」「見守りプラザ」など創造性あふれるユニークな事業内容にある。▼今、地域の変貌や絆の衰退を憂えるのでなく地域から風を起すことこそ大事と思う。京都府では、平成20年度予算で高齢者見守り隊事業が府内すべての地域でできるよう措置いただいた。私たちは、この20年度、府内すべての地域で見守り活動のうねりを創り、「第2回見守りフォーラムinきょうと」につなげ、そして他の地域活動とも合成し、「地域の絆の再生」へと大展開させたいと考えている。▼平成20年度事業計画を定める理事会で立石会長から、引き続き「安心と希望の持てる温かい地域づくり」をめざすことを表明させていただいた。府社協は、本年度も、関係福祉団体、府民の皆さんと手を携えこのスローガンで頑張っていきたい。